# 続・続・「私は大文夫」理論
# ――
# 「お金の話」

以前に、「私は大丈夫」理論（エステＢプラン Vol.4）、続・「私は大丈夫」理論（同・Vol.5）と題しまして、２回にわたって記事を掲載いたしました。お蔭様で反響も多く、「ありがたく実践しており、物事がウマク行くことが多くなった」「何か大切なポイントやコツはありますか？」などのご意見やご質問をたくさんいただきました。
その中でも、「お金のことはどうなんですか？」「お金はスムーズに流れ出すんですか？」「もっとお金が入って来て欲しいんですけど」といった類の、お金に関するお問い合わせを一番多くいただきました。
そこで今回は、「私は大丈夫」理論＝「お金編」を、恐縮ですが、私の体験談を交えてお届けしたいと思います。

## 転機 その１

私は 31 歳のとき、ある全国規模の書籍販売会社の支店経営を任されることになりました。支店といってもすべて独立採算なので、テナントの家賃等の経費や従業員の社会保険等も含めて、全部こちらサイド負担の実質経営というものでした。
その頃はちょうどバブル末期と重なっていたこともあり、はじめの３、４年間はまあまあ順調だったのですが、４年目を過ぎたあたりから少しずつ売上げが落ち始め、５年目くらいからはまったくお金が回らなくなりました。（ただ、売上げが落ちたといっても、年商１億 5000 万円から２億円は売り上げていました、報酬システムの問題やその他の問題で売上げに対して十分なお金が入って来なかったのです）
商売の資金繰りはもちろんのこと、生活費も足りずに家賃の支払いにも窮するほどでした。当面のお金が全然無いものですから、借金もしました。借金で苦しみもしました。結婚３年目、二人の子どもが３歳と１歳の頃でした。すべて自分が起こした現実ではあるのですが、家族をはじめ周囲の方にはとてもしんどい思いをさせてしまいました。
35 歳の頃から、そういう状態はあまり変わりがなく、お金が足りない、お金が回らないという状況が 10 年近く続きました。喘ぎながら何とかかんとか必死でやり繰りしているという状態でした。朝早くに出勤して、自分自身も営業活動をし、夜遅くまで頑張って働いているのにもかかわらず、です。
先のことも全く見えず、毎日が苦しくてたまりませんでした。明日が支払期限なのに、金策の甲斐もなくお金の都合がつかなくて、“どうぞ明日が来ないでくれ”と真剣に願った夜も何十回とあります。そして、精神的にとても苦しい状況が続いているので、その分カラダの不調もずっと続いていて常にどこか悪い状態でした。内臓はいつもどこか悪かったですし、特に肩凝りと首・背中の痛みはとてもひどいものでした。
10 年近くそういう状態が続いたものですから、もう苦しくて苦しくて、限界を感じていました。家族はじめいろいろなものが崩壊してしまうのではないかと、いてもたってもいれない気持ちでいっぱいでした。そんなある日の夜、ふと、ひとつの思いが私の頭の中をよぎりました。
それは、“私は何か根本的な考え違いをしているんじゃないか”という、今まであまり考えたこともない思いでした。「こんなに一生懸命頑張っているのにいつもお金が足りないというのは、私の根本的な考えに何か原因があるんじゃないか」ということです。その思いが浮かんだので、自分のベースになっているお金に対する考え（自分の中で当たり前になっている考え）をいろいろ検証してみました。するとどうでしょう、ひとつの大きな要因と思われるものに突き当たってしまいました。
何ということでしょう。私は、お金は足りなくなるのが当たり前、お金は回らないのが当たり前。お金は減るのが当たり前、通帳はマイナスになって当たり前、お金はちょっとやそっとじゃ稼げないもの、こういった思いが根本にあったのです。こういう思いが、お金に対する前提になっていたのです（なぜ、こういう思いが前提になっていったのかは、いろいろ思い当たることもありますが、ここでは省きます）。こういう思いで、歯を食いしばって一生懸命頑張ったつもりになって生活をしていたのです。
自分でもビックリしました。これでは、お金がないのは当たり前。お金が回らないのは当たり前です。そこで、お金に対する思い、前提を 180 度変えてみることにしました。もう変えざるを得ない状況、つまり限界まで来ていました。
お金は足りるのが当たり前、お金は回るのが当たり前、お金は減らないのが当たり前、通帳はどんどんプラスになって当たり前、お金はちょっとやそっとで稼げるもの。このように考えを変えてみることにしました（ただ長年、当たり前のようになっていた考え方は、すぐには変えられませんでしたが……）。
それともうひとつ。歯を食いしばって、肩に力を入れて必死に頑張っていたのを止めて、“お金が回って来ていいんだ”“お金や仕事が回って来るのは当たり前なんだ”と、あまり力まずになるべく楽に考えるようにしました。
するとどうでしょう、不思議なものですね。徐々に現実が変わりはじめ、約２か月後にはお金が足りるようになりました。収入が増えはじめました。それからお金が回りはじめ、いろいろなやり繰りも何とかうまく行くようになりました。
外的要因が変わったということはありません（売上げはアップしましたが、それは副産物みたいなものだと思います）。何か環境が変わったということもありません。お金に対する「根本的考え・前提」を変えただけです。それだけで何と！状況が変わったのです。
それから今に至るまで（たまには“資金繰り、どうかな”と心配したりすることはありますが）お金が足りなかったことはありません。

## 転機 その２

お金が回るようになり、それからの数年間、今までよりは平穏かつ前向きな気持ちで仕事に取り組むことができました。その間にいろいろな事情もあり、前の仕事から現在の仕事へと転職をしました（まだ会社は設立していませんでした）。もちろん、お金のことは全般的には心配がなかったのですが、年収など、収入がいきなりド〜ンと何倍にも増えるということはまだありませんでした。
そんな時、次男が県外の大学へ行って一人暮らしをすることが決まりました（長男はすでに地元の大学へ通っていました）。それが決まってから一週間ぐらい、私の頭の中は「授業料も２倍かかるし、一人暮らしのお金もたくさんかかる。大丈夫だろうか、出せるんだろうか」と不安と心配でいっぱいになりました。が、今までの経験則もあってか、“このことも起こるべくして起きている、自分にとって良いように変われるチャンスかもしれない”と考えることができました。すると肩の力が抜けて楽になり、“はっきりとした根拠はないけれど、たぶん収入がいっぱい増えるんだ。大丈夫だろう”と思うことができました。
すると果たしてどうでしょう、ほどなくして収入が増えはじめたのです。そして今回も、以前と同じように何かが特別変わったということはありませんでした。今までと同じような状況・同じような環境ですが、どこからともなく仕事の話がいろいろやって来るようになり、年収は今までの数倍になっていました。
私にとって、次男が県外の大学へ行って一人暮らしを始めるというそのタイミングが、“私の年収が何倍にもなっていいんだ”と確信めいたものを持てるいいタイミングだったのだと思います。私が自分自身に“収入が何倍にも増えていいんだ”と許可を出せる、とてもいいタイミングだったのだと思います。

## 「私は大丈夫」理論＝「今の自分自身の価値」を認める

このように、私はお金に関して２つの大きな転機を経験しました。そしてその度に、お金に関する状況・状態は以前よりも改善されて行ったのです。もうお気づきかもしれませんが、この２つの出来事の共通点は、お金に対しての考え方、思いの前提を変えたということ。そして、自分自身のことをお金が回って来るのに値する存在である、自分自身にはそういう価値がある、と思うことができたということです。だからこそ、状況がいい方向に進んで行ったのだと思うのです。
ただしこのことに関しては、大切にしていただきたい重要なポイントが２つあります。
１つめは、ガチガチに力が入って、こうでなくちゃ、ああでなくちゃ、と思っている間は、状況は全然変わらないということ。最終的にふっと肩の力が抜けて、どう転んでもたぶん大丈夫だと思えた時から状況は改善して行った、ということです。
２つめは、現状の自分、今の自分自身から、何も足さない、何も引かない、今の自分そのままで、いろいろな事に値する素晴らしい価値がある、そのことを認めることです。今現在、たいして稼いでいなくても、仕事のスキルがそんなになくても、何かの資格を持たなくても、対話や会話がうまく行かなくても、直接的に誰かの力になることができなくても、それでいいじゃないですか（もちろん、できることもいっぱいありますよ）。そのままの今の自分自身に素晴らしい価値があると認めてしまいましょう。そうすれば、自分にとって、物事がより良い方向に展開して行くことでしょう。このことに、周りの状況・要因はあまり関係ありません。他のことや他の人がどうであれ、今の自分自身の価値を認めることが大切であるはずです。どの人も、存在しているだけでとても素晴らしい価値があると思います。
**いかがでしょう？　余分な力を抜いて、どう転んでも大丈夫だと思えること。今の自分自身に素晴らしい価値があって、自分が何者かに変わらなくてもそのままで、自分の望み得る状況・状態になっていいんだと思えること。**
**この２つが、「私は大丈夫」理論の真骨頂だと考えます。**
私の経験がお役に立てれば幸いです。皆さまの益々のご発展をお祈りいたします。

ZaiSapo ザイサポ
㈱財務サポートコンサルティング
代表取締役
片上（カタカミ）智英（トモヒデ）
TEL 050-1523-1621
E-mail zaisapo55@ybb.ne.jp
HP http://zaisapo.jp


プロフィール
国立大学を卒業後、出版・広告関係の企業へ就職。主に営業・マーケティングを担当。その後、出版販売の会社へ転職。拠点マネージャーとして社員採用・育成指導等、拠点運営を２０年余り担当。後、㈱財務サポートコンサルティングを設立、現在に至る。医療関係・美容関係・飲食関係を中心にコンサルティング実績多数。また、大手通販会社と提携し、通販システム・ノウハウ提供のコンサルティングも現在展開中。